

令和5年度 東中学校 第2学年 美術 シラバス

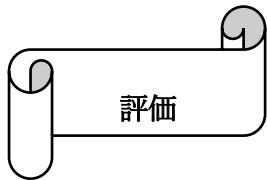
美術科スローガン 自分の👁️で観て 自分の❤️で感じて 自分の👐で世界でひとつしかない作品を創りあげよう！

学習内容

2年 組 番・氏名

	月	題 材 名	分野	学習目標
一学期	4	『ピカソと岡本太郎』	鑑賞	・ピカソの「ゲルニカ」と岡本太郎の「明日の神話」を鑑賞し、作者が問いかけるメッセージについてふれ、平和と美術との関わりについて考え、自分の心の言葉で作者へのメッセージとして表現する。
	5			
	6	『私はパステル画家！』 (絵画)	表現	・前年度の学習を振り返り、少しおとなになった14歳の自画像を表情豊かに、カラーパステルとアクリル絵の具で表現する。パステルの優しい風合いを楽しみながら、観察して表現する。オノマトペで自分の心の声や音などを表現し装飾する。
	7			
夏休み	7	夏休みの課題	表現	・身近な見慣れた風景のよさに気づき、郷土を愛する気持ちとともに、美しさを水彩画で表現する。
	8	『心惹かれる風景』 ・風景画の制作 (絵画)		
二学期	9	『夢の惑星』	表現	・段ボール製の惑星で、楽しく遊んだり、勉強している自分の姿を粘土で表現する。
	10	(彫刻)		
	11	『祈りの造形』	鑑賞	・仏像に込められた人々の願いや、思いを感じ取りながら、そのよさや美しさを鑑賞し、言語で表現する。
	12			
三学期	1	『窓の向こうへ』	表現	・「窓を開けたら・・・」からイメージし、自分の心の風景を描き、材料と道具の特徴を生かして自分だけの窓を制作し、表現する。
	2	『古都との出会いを大切に』	鑑賞	・次年度の修学旅行に向けて、歴史的建造物や仏像などを鑑賞し、古都への思いを膨らませ、日本文化のよさを言語で表現する。

☆各学期に短時間の鉛筆デッサンの学習を行います。



＜評価の観点＞

①【知識・技能】（評価材料 …… 作品 鑑賞プリントなど）

- ・自分がつくりたいものの完成を目指し、道具や材料を工夫して、丁寧に仕上げる。
- ・作品の向上目指し、試行錯誤し、より完成度の高い作品に仕上げる
- ・自分が知りたい事柄について興味を持ち、主体的に知識を深め、まとめることができる。また、自分の作品に生かすことができる。

②【思考・判断・表現力】（評価材料 …… 作品 計画表 アイディアスケッチ 鑑賞プリントなど）

- ・自分の気持ちや思いを作品に表現する。
- ・自分独自の構成を考え、よりよい作品にするために工夫する。
- ・日本や世界の美術作品を鑑賞し、作家の思いにふれ、自分の思いを言語表現する。
- ・作品のよさを互いに認め合い、話し合い活動を通して、作品への思いを膨らます。
- ・自分の作品や活動を自己評価し、次回への課題を見つけようとする。

③【主体的に学習に取り組む態度】（評価材料 …… 作品 取り組む姿勢 振り返りシート 提出物など）

- ・授業に楽しく、意欲を持って熱心に取り組む。
- ・授業の準備や提出物、期日までに作品を提出する。自分の制作に必要な物を自分で考えて準備する。

＜評価の方法＞

- ・毎時間の授業への姿勢、作品の完成度・工夫・努力、鑑賞プリント、振り返りシート、計画表、アイディアプリントなどの学習活動を基にして総合的に評価する。3つの観点のポイントを意識して、経験と努力を重ねていくことが、力を伸ばすことにつながります。

○各学期の評定

AAA(5) AAB(4) ABB(3) BBB(3) CBB(3) CCB(2) CCC(1)

＜作品の評価＞

- 5 よく工夫され、丁寧に仕上げた完成度が高い作品
- 4 よく工夫され、丁寧に仕上げられた作品
- 3 自分なりに工夫され、仕上げられた作品
- 2 作品制作に取り組むが、努力を要する
- 1 作品制作に十分取り組むことができず未完成、未提出。

